

## 5 重点的に取り組む施策（戦略プロジェクト）

盛岡市総合計画では、より効果的に計画を推進するために、盛岡市として施策を横断して戦略的に取り組むべき事柄について「戦略プロジェクト」としてまとめ、概ね3年を目途に、優先的に事業に取り組むこととしています。

新型コロナウイルス感染症により社会経済情勢は大きく変化しており、ウィズコロナの状況下において、感染拡大防止と社会経済活動の回復の両立に取り組みながら、ポストコロナ時代の社会を見据えた「新たな視点」でのまちづくりの必要性も生じています。特に、社会経済の広範に渡って急速に進展するDX（デジタルトランスフォーメーション）は、今後、市民生活の利便性向上や地域課題の解決に大きな貢献を果たすことが見込まれることから、戦略プロジェクトにおいても、こうした動向を踏まえながら各般の取組を推進し、本市の将来像の実現を目指すものです。

予算編成においても、総合計画の目指す将来像である「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡」の実現に向け、総合計画の推進と歩調を合わせ、限られた財源を最大限有効に活用する必要があることから、令和4年度当初予算編成においては、2つのプロジェクトに対して、重点的な予算の配分に努めました。

### (1) 未来のもりおかを創る若者・しごと応援プロジェクト

1,080,522千円

若者・女性の地元定着と活躍により持続可能で活力のあるまちづくりを推進するための戦略プロジェクトです。IT分野の需要が更に高まっていくことを見据え、AI、IoT等の新技術を活用した生産性向上等により、若者をひきつける魅力的な働く場を創出する「DX時代のしごとづくり」に取り組みます。また、地元企業の認知度向上や東京圏との待遇差解消等により若者の本市への定着を推進する「若者と地元産業をつなぐ」取組、ICTを活用した働き方改革支援やSNSを活用した子育て情報の発信等により、女性が安心して子どもを産み育て、社会進出しやすい環境づくりを推進する「仕事と子育ての希望をかなえる」取組を推進します。

このプロジェクトには、合計で51事業、10億8,052万2千円の予算を計上しています。

#### 具体的な事業名及び事業費

##### 〔DX時代のしごとづくり〕

##### □ スマートシティ関連事業【新規】（ものづくり推進課）

6,800千円

民間のデジタル分野の専門人材を活用し、企業同士が連携し参加する仕組みとなる盛岡AI・IoTプラットフォームへの参画促進を図るほか、未来技術の実証実験・社会実装の取り組みを支援します。

- (仮称) 盛岡南地区新産業等用地整備推進事業【新規】 10,000千円  
(新産業拠点形成推進事務局)

産業を下支えする基盤産業である物流機能の強化・充実に本格的に取り組むことにより、産業全般のさらなる活性化と企業誘致を推進し、新たな雇用創出を図るため、主に物流事業者の立地を想定した新たな産業等用地の整備を推進します。

- スマート農業導入促進事業【拡充】(農政課) 6,300千円

農業用ドローン本体とオペレーター認定を取得する経費や全自動式・リモコン式草刈機の取得経費の一部を助成し、農作業の効率化と生産性の向上を図るとともに新たな担い手の確保に繋がります。また、生産条件が不利な中山間地域で、圃場分散型農業の対応策としての活用を推進します。

- 商業振興事務(中小企業人材育成支援事業)【拡充】(経済企画課) 300千円

地域イノベーションの創出を促し、事業者の経営力を強化するため、東北大学大学院地域イノベーションプロデューサー塾等において開催する研修に盛岡市内の中小企業の役員・社員が受講する場合の受講料の一部を補助します。

- 盛岡AI・IoTプラットフォーム事業【拡充】 16,900千円  
(ものづくり推進課)

盛岡広域に集積するIT関連企業などが持つAI・IoT等の先端技術に関する知見を共有し、製造業を含む地域企業間や研究機関等との連携を促進するため、盛岡AI・IoTプラットフォーム「マルチモノ盛岡」を設置するとともに、盛岡発で新たな価値を創出する未来技術に関する実証実験への支援などを行います。

- 成長分野拠点形成支援事業(ものづくり推進課) 8,300千円

成長分野と位置付けている医療福祉機器製造業等の研究開発型企業の集積を図るため、ヘルスケア産業協議会の活動のほか、企業集積の誘引力となるクラスター形成への支援として、インターンシップ事業等により、高度人材の地元定着に取り組みます。

- 工場新設拡充等事業(ものづくり推進課) 59,843千円

各種助成などにより、市の区域内における工場・事務所等の新設・拡充を奨励し、産業の振興と雇用の促進を図るとともに企業の誘致を推進します。

- 盛岡広域企業誘致推進事業(ものづくり推進課) 814千円

企業立地促進法に基づく基本計画期間の満了により解散する盛岡広域地域産業活性化協議会の事業を引き継ぎ、盛岡広域地域の産業の集積や成長を目的として令和4年度に設立する予定の新たな協議会が実施する首都圏での企業立地セミナーや企業誘致担当者研修会の開催等に係る負担金を支出します。

- 産業支援事業(ものづくり推進課) 1,199千円

大学等との産学共同研究により新たな価値の創造やニーズの発掘につながる、新規性・独創性のある取組に対し、経費の一部を助成します。また、専門家による経営指導などにより、地場企業の経営力の強化を図ります。

- 産業支援センター管理運営事業（ものづくり推進課） 16,573千円

貸ブースとインキュベーションマネージャーのハンズオン支援により、起業を目指す方や起業間もない方等を支援します。

- 産学官連携研究センター管理運営事業（ものづくり推進課） 18,393千円

岩手大学構内に設置した貸オフィス等により、大学の研究成果を活用した新技術・新製品の開発や実用化に取り組む企業を支援します。

- 新事業創出支援センター管理運営事業（ものづくり推進課） 7,932千円

開発拠点としての貸工場により、独創的な新技術や新製品を開発し、事業化を目指す企業を支援します。

- 起業家支援事業（ものづくり推進課） 160千円

盛岡市、滝沢市、紫波町、矢巾町の共同による起業家塾及びビジネスプランコンテストを開催し、新規創業の促進を図ります。

- 新産業等用地整備事業（新産業拠点形成推進事務局） 329,085千円

道明地区に産業等用地の整備を進め、先端技術を有する企業の集積や産学官連携による新技術・新商品開発を図り、企業の高付加価値化の実現を目指します。

## 〔若者と地元産業をつなぐ〕

- 保育士確保対策事業（保育体制強化事業）【新規】（保育サービス推進室） 18,000千円

清掃業務や遊具の消毒等といった保育に係る周辺業務を行う保育支援者を配置し、保育士の業務負担の軽減を図る事業者に対し、配置に必要な費用の一部を補助します。

- 介護従事者確保事業（介護の仕事魅力発信事業）【新規】（介護保険課） 152千円

将来の介護人材の確保につなげるため、小中学校の総合的な学習の時間や高等学校のキャリア教育の時間などにおいて、介護施設職員が学校に出向いて行う出前講座の実施を支援します。

- 移住・定住・交流人口対策事業（移住・定住の促進）【拡充】 27,466千円  
（都市戦略室）

移住コーディネーター等を配置することで「仕事」と「暮らし」の相談支援体制の強化を図るとともに、東京23区からの移住者などに対する支援金を支給するほか、高校生や大学生が地域を知る機会の提供を行うなど、移住・定住の促進を図ります。

- 林業労働対策事業（森のしごと見学会）【拡充】（林政課） 1,129千円

仕事としての林業の魅力を発信し、担い手確保につなげるために林業・木材産業の関連事業所の見学会（森のしごと見学会）を実施します。なお、これまで高校生を対象として実施してきましたが、令和4年度は学生、一般向けの見学会を追加して実施します。

- **盛岡テクノミュージアム設置事業【拡充】（ものづくり推進課）** **425千円**
- 学生等の地元企業への理解を深め、企業の雇用の確保、若者の地元定着を図るため、市内の工場等が盛岡テクノミュージアムとして登録し、工場見学を受け入れる際に必要となる受入体制整備や企業紹介スペースの設置に係る費用の一部を助成します。
- **保育士確保対策事業（保育士奨学金返還支援補助）** **10,591千円**  
(保育サービス推進室)
- 市内の保育施設に勤務する保育士の奨学金の返還費用の一部補助を通じ、就業の継続を経済的側面から支援することで、保育士の確保・定着を図ります。
- **保育士確保対策事業（保育士宿舍借上げ支援事業補助）** **81,684千円**  
(保育サービス推進室)
- 市内の保育施設に勤務する保育士の家賃負担を軽減するため、保育事業者が行う宿舍借上げの費用の一部補助を通じ、就業の継続を経済的側面から支援することで、保育士の確保・定着を図ります。
- **保育士確保対策事業（若手保育士等処遇改善事業補助）** **7,290千円**  
(保育サービス推進室)
- 市内の保育施設に勤務する若手保育士の処遇改善費用の補助を通じ、就業の継続を経済的側面から支援することで、保育士の確保・定着を図ります。
- **介護従事者確保事業（介護職員奨学金返還支援事業）（介護保険課）** **9,415千円**
- 介護従事者不足が問題となっていることから、介護職員の経済的負担を軽減して人材を確保するため、介護分野への就職の動機付けとして、介護事業所に在職中の職員を対象に、奨学金返還の一部を補助することにより、介護職員の定着促進を図ります。
- **若者の就業支援事業（高校生等地元就職フォローアップ事業）** **2,160千円**  
(経済企画課)
- 盛岡広域管内の高校1年生を対象に、地元企業で働く若手社員の日常を紹介するなどした「モリオカシゴトカメラ」を配布し、地元で働き生活することの魅力を伝えます。
- **若者の就業支援事業（新社会人就職定着支援事業）（経済企画課）** **1,975千円**
- 就職後3年目までの若手社員を中心に、コミュニケーションスキル向上研修、キャリア開発研修等を行うことにより、職場への定着を支援します。
- **若者の就業支援事業（高校生インターンシップ事業）（経済企画課）** **42千円**
- 若者の現実的な職業観の形成や、地元定着を図るため、高校生に対して、地元企業の魅力に触れてもらう機会となるインターンシップの機会を提供します
- **若者の就業支援事業（高校生スキルアップ支援事業）（経済企画課）** **106千円**
- 高校生を対象に、地元企業経営者からの職業講話、ビジネスマナー、面接指導など実践的な職業能力を身に着けるための研修を行います。

- 若者の就業支援事業（ジョブカフェいわて運営事業）（経済企画課） 5,004千円

若者に対し、きめ細かな就職相談や職業意識の啓発を行うとともに、就職に関する情報提供を行うため、岩手県が設置する「ジョブカフェいわて」にカウンセラーを1名配置し、就職等に関するカウンセリング等を行います。

- 若者の就業支援事業（ふるさとワーキングホリデー事業）  
（経済企画課） 6,592千円

市内企業の認知度向上及び人材確保に向け、主に県外の大学生等を対象に、一定期間、市内企業での賃金を伴う就労体験を行いながら、併せて市内での生活を体験してもらう事業を行います。

- 食と農のバリューアップ推進事業  
（6次産業化等スタートアップ支援事業）（食と農の連携推進室） 6,679千円

盛岡産農畜産物の消費拡大に向け、6次産業化等を通じた特色ある商品等の開発や販路拡大の支援などに取り組み、生産者の所得向上と食関連産業の活性化を図ります。

- 新規就農支援事業（農政課・産業振興課） 22,185千円

新規就農者への支援の充実や、担い手の育成と新規就農者の確保のため、農業を始めようとする人を対象に就農相談を行うとともに、国の経営開始資金や盛岡市単独の親元就農給付金制度を継続して行います。

- 盛岡りんご担い手バックアップ事業  
（りんご剪定作業担い手育成補助）（農政課） 1,200千円

生産者の高齢化に伴い、盛岡りんごの担い手が減少し供給力の低下が懸念されることから、剪定作業の担い手の確保や生産技術の継承により農家経営の安定化を図るため、新規剪定作業従事者の作業代に対し補助を行います。

- 工業振興事業（企業サポート専門員）（ものづくり推進課） 3,384千円

工業振興ビジョンを推進するため、市内企業を訪問し、それぞれの企業が持つ課題解決を支援するとともに、事業承継の促進を図り工業の振興に取り組みます。

- 雇用対策推進事業（新卒・若者就業支援事業）（経済企画課） 1,377千円

「もりおか就職ガイダンス」の開催や「盛岡企業ガイドブック」の発行により、就職を希望する若者に対して盛岡市域の企業情報を発信し、地元就職の支援を行うとともに、企業の人材確保を図ります。

## 【仕事と子育ての希望をかなえる】

- 児童館管理運営事業（児童センター利用時間延長）【新規】  
（子ども青少年課） 299千円

手代森児童センター、乙部児童センター、上米内児童センターの開館時間を延長します。

- 地域児童クラブ等運営事業（余裕教室を活用した放課後児童クラブ  
整備事業）【新規】（子ども青少年課） 2,500千円

桜城小学校の余裕教室を活用した放課後児童クラブの整備を行います。令和4年度は、実施設計を行います。

- 子ども・子育て情報発信事業【新規】（子ども青少年課） 770千円
- 子育て世代に親和性の高いスマートフォン等で利用可能なアプリを活用し、子育て世代が必要とする情報を発信します。
- 不妊に悩む方への特定治療支援事業  
（不妊専門相談センターの設置）【新規】（母子健康課） 1,782千円
- 夫婦の状況に応じた不妊・不育症に関する相談支援や治療に関する情報提供を行うセンターを設置し、悩みを持つ方が安心して相談できる体制の整備を行います。
- 地域児童クラブ等運営事業  
（放課後児童クラブ家賃補助）【拡充】（子ども青少年課） 1,764千円
- 民間賃貸物件等において賃借料を負担して運営を行っている放課後児童クラブに対する賃借料補助の補助率を1/8から1/4に引き上げます。
- 男女共同参画意識啓発事業【拡充】（男女共同参画推進室） 389千円
- 市内企業に向けて、働く女性の人材育成と経営者・管理職の意識啓発を行うためセミナー等を実施するとともに、男性の育児休業取得を促すための啓発活動を実施します。
- 児童館整備事業（（仮称）向中野児童センター整備事業）  
（子ども青少年課） 222,760千円
- 児童センター未設置地区である向中野小学校区へ児童センターを整備します。令和4年度は、建設工事を行います。
- 児童館整備事業（（仮称）太田児童センター整備事業）  
（子ども青少年課） 13,552千円
- 児童センター未設置地区である太田小学校区において、児童センターの整備を進めます。令和4年度は、実施設計を行います。
- 児童館管理運営事業（児童厚生員の適正配置）（子ども青少年課） 25,257千円
- 児童厚生員の適正配置の基準に基づき、利用児童数に応じた児童厚生員を配置し、利用児童の健全育成を図ります。
- 私立児童福祉施設運営費助成事業（医療的ケア児保育支援事業）  
（子育てあんしん課） 7,338千円
- 市内保育施設において医療的ケアを実施する保育施設への看護師の配置及び保育士が研修を受講するための財政支援を実施します。
- 子育て世代包括支援センター事業（子育て世代包括支援センター） 9,727千円
- 妊娠、出産、子育て期にわたる様々な悩み等に対し、保健師・助産師等が、面接や訪問等により、専門的な見地から継続的に支援を行います。
- 子ども家庭総合支援センター事業（子ども家庭総合支援センター） 19,251千円
- 児童虐待の発生予防と早期発見、早期対応を行うため、子どもや保護者に寄り添い、訪問等による継続的な相談・支援を行う「子ども家庭総合支援センター」を運営します。

- 子ども未来基金事業（子ども・子育て支援事業）（子ども青少年課） 15,069千円

企業・団体・個人から寄附を募るとともに、市民、地域団体、企業等が行う子ども・子育ての取組に要する経費を補助します。

- 母子保健事業（産後ケア事業）（母子健康課） 1,501千円

心身の不調や育児不安を抱える産婦に対して、助産師が医療機関（デイサービス型）や自宅（訪問型）において、保健指導、授乳指導、心理的ケアや育児に関する指導や支援を行います。

- 男女共同参画推進事務（もりおか女性センター管理運営）  
（男女共同参画推進室） 63,126千円

盛岡市の男女共同参画を推進する拠点として女性センターを運営し、男女共同参画をテーマとした講座やイベントの開催、起業や就業支援のほか、女性が抱える悩みや困難に関する相談などを行います。

- 特別支援教育事業（医療的ケア学校看護師の配置）（学校教育課） 4,886千円

医療的ケアが必要な児童生徒が、学校において教育を受ける機会を確保するため、当該児童生徒が在籍する盛岡市立の学校に、看護師を配置します。

- 魅力ある職場づくり推進事業（経済企画課） 1,096千円

市内企業が、ワーク・ライフ・バランスに取り組み、働く人にとって魅力的な職場になり、併せて人材の定着を図るため、ICT技術の活用も含めた働き方改革に資する研修会を開催するほか、他の事業所の模範となる取組を行う事業所を表彰します。

多くの人が行き交いコロナ前よりもにぎわいと活気にあふれるまちになるための戦略プロジェクトです。リベンジ消費の機運やGo Toキャンペーン等の好機を捉えた消費拡大策や誘客コンテンツの拡充・強化により、観光需要の段階的回復に向けた誘客を促進する「コロナからのV字回復」に取り組みます。また、感染拡大防止と社会経済活動を両立させながら、芸術や文化、スポーツ等を通じて人々が交流できる機会の創出や、関係人口・交流人口の創出・拡大により、観光客や市民等によるまちなかの社会経済活動の活性化を推進する「ポストコロナの交流・新展開」に取り組むとともに、盛岡バスセンターのにぎわい機能による周辺エリアの価値向上や、商店街の活性化支援等による「市民の日常に生まれるにぎわいの創出」に取り組みます。

このプロジェクトには、合計で35事業、56億8,905万6千円の予算を計上しています。

### 具体的な事業名及び事業費

#### 【コロナからのV字回復】

- 競技大会等開催事業（日本スポーツマスターズ2022岩手大会）【新規】  
2,345千円  
(スポーツツーリズム推進室)  
盛岡市内で行われる5競技（水泳、テニス、バスケットボール、空手道、ボウリング）  
会場で盛岡市の魅力を発信します。
- スポーツ大会・合宿誘致事業（合宿開催補助事業）【新規】  
1,208千円  
(スポーツツーリズム推進室)  
市内で合宿を実施する場合、1人あたり1泊2,000円の補助を行います。  
また、合宿にあたり移動用バスやタクシー等を利用した場合、利用料の1/2を補助します。
- 観光客誘致宣伝事業（街なかさんさ発信事業）【新規】  
1,810千円  
(観光課)  
中心市街地において盛岡さんさ踊りを8月の本祭り以外でも観覧できる機会を創出し、  
街なかのにぎわいをもたらすとともに、ポストコロナ時代を見据えた通年型観光に対応  
した誘客を推進します。
- 友好都市等交流事業（うるま市友好都市提携10周年記念事業）【新規】  
12,196千円  
(文化国際課)  
令和4年度に友好都市提携10周年を迎える沖縄県うるま市や、5年度に友好都市提携  
5周年を迎える東京都文京区について、それぞれの市区の特性を活かした交流事業の実  
施により、相互理解を促進し新たな交流に発展させます。
- 観光客誘致宣伝事業（東北六市連携事業）【拡充】（観光課）  
5,000千円  
東北絆まつりの枠組みによる東北の県庁所在地6市の連携により、首都圏等でのプロ  
モーション活動やWEBを活用した東北の魅力の発信などにより、祭りを活用した誘客を推  
進します。

- まつり・イベント振興事業（盛岡さんさ踊り）【拡充】（観光課） 18,075千円

岩手を代表する夏祭り「盛岡さんさ踊り」を開催して、地域のにぎわいの創出と誘客を推進します。

- まつり・イベント振興事業（盛岡秋まつり山車）【拡充】（観光課） 7,441千円

盛岡山車の運行による盛岡秋まつりの開催により、伝統行事の保存継承とともに、地域のにぎわいの創出と誘客を推進します。

- 姉妹都市等国際交流事業【拡充】（文化国際課） 47,345千円

姉妹都市カナダ・ビクトリア市や友好都市台湾・花蓮市をはじめとする諸外国との教育・文化・スポーツなどを通じた交流を促進し、世界につながるまちづくりに取り組みます。

- 地域おこし協力隊活用事業  
（盛岡広域連携スポーツツーリズムの推進） 3,995千円

（スポーツツーリズム推進室）

盛岡広域圏のスポーツツーリズムの推進を図るため、地域おこし協力隊（1名）を配置し、盛岡広域スポーツコミッションホームページやSNSによる情報発信を行います。

- 体育施設整備事業（盛岡南公園野球場整備事業） 3,527,174千円  
（盛岡南公園野球場整備室）

老朽化した盛岡市営野球場及び岩手県営野球場に代わる新野球場整備について、民間活力を活用したPFI手法により、岩手県との共同整備を行い、令和5年度の供用開始を目指します。

- 盛岡地区かわまちづくり事業（公園みどり課） 1,000千円

北上川における舟運復活に向け、イベントの開催や社会実験等を行う実行委員会への負担金等による支援を行います。市民と行政が一体となり取組を進め、川を活用した新たな観光資源や水辺のにぎわいの創出を図ります。

- 盛岡の食材プロモーション事業（食と農の連携推進室） 3,451千円

飲食店や宿泊業など食関連事業者を対象に、盛岡産農畜産物を知り、生産者との交流機会を創出する「異業種連携マッチング支援事業」を展開します。

また、盛岡産農畜産物を活用したメニューや商品を継続して提供し、その魅力を積極的に発信する飲食店等を「盛岡の美味しいもんアンバサダー」として認定し、地産地消の推進と地域経済の活性化を図ります。

- 観光団体育成強化事業（盛岡伝統芸能常設公演事業）（観光課） 3,880千円

つなぎ温泉宿泊施設の誘客コンテンツとして、盛岡さんさ踊りの常設公演を開催して、伝統芸能の保存継承と誘客の推進を図ります。

- まつり・イベント振興事業（チャグチャグ馬コ行事）（観光課） 6,422千円

盛岡の初夏の風物詩であるチャグチャグ馬コ行進事などの開催により、馬事文化や伝統行事の保存継承とともに、地域のにぎわいの創出と誘客を推進します。

- 広域観光推進事業（盛岡・八幡平広域観光推進協議会事業）（観光課） 3,181千円

盛岡広域圏など12市町の枠組みによる首都圏等での観光プロモーションやWEB等による情報発信などにより、観光圏としての魅力の向上と滞在型・周遊型観光の促進を図ります。

- MICE（マイス）誘致推進事業（観光課） 14,950千円

盛岡市内を主会場とする一定規模以上の国際会議やコンベンションなどの開催に対して助成する制度により、開催誘致を推進します。

### 〔ポストコロナの交流・新展開〕

- 芸術文化活動振興事業（盛岡文士劇東京公演開催準備）【新規】 5,000千円  
（文化国際課）

友好都市提携を締結している東京都文京区において盛岡文士劇を令和5年度に開催することにより、本市が誇る「文学・演劇のまち」としての魅力首都圏に向けて発信します。

- 移住・定住・交流人口対策事業（関係人口の創出・拡大等）【拡充】 22,042千円  
（都市戦略室）

東京圏等の若年層向けの情報発信、オンラインイベントの開催、盛岡コミュニティの活動支援などのほか、東京圏等の関係人口が地元の企業や団体が抱える地域課題に関わる機会の創出などを通して地域との関係性を深められる取組を進めることで関係人口の創出・拡大等を図ります。

- 芸術文化活動振興事業（盛岡国際俳句大会）（文化国際課） 5,600千円

盛岡の豊かな自然環境と生活に根付いた歴史と風土などの魅力を再発見し、国内外に発信することにより盛岡ファンを増やし、交流人口・関係人口の増加につなげます。

- 競技大会等開催事業（いわて盛岡シティマラソン） 39,000千円  
（スポーツ推進課）

盛岡の魅力発信とスポーツによる交流人口の拡大を目的としたフルマラソン大会を開催するため、「いわて盛岡シティマラソン実行委員会」へ開催負担金を支出します。

- まつり・イベント振興事業（全国高校生短歌大会）（観光課） 4,275千円

郷土の歌人石川啄木を顕彰し、若い世代の短歌づくりを振興するため全国高校生短歌大会を開催し、文化振興による誘客の促進とともに、交流人口の拡大を推進します。

### 〔市民の日常に生まれるにぎわいの創出〕

- 芸術文化活動振興事業（（仮称）市民総合文化祭事業）【新規】 678千円  
（文化国際課）

市民が日常的に取り組んでいる芸術文化活動における成果について、作品展示や舞台発表など、子どもから高齢者まで幅広い市民が気軽に参加できる機会を提供し、本市の芸術文化の振興を促進します。

- 芸術文化活動振興事業（芸術・伝統文化体験事業）【新規】（文化国際課） 2,200千円

盛岡市芸術文化推進計画に基づき、芸術文化に親しむ機会の拡充、芸術文化団体の育成、支援をするため、子どもや保護者の芸術・伝統文化を体験する機会の提供や、指導者養成の機会を提供します。

- 内丸地区再整備事業（内丸プラン作成業務）【新規】（都市計画課） 20,000千円

令和4年3月策定予定の「内丸地区将来ビジョン」を踏まえ、内丸地区の再整備等に関する具体的な事業手法等を立案するため、内丸プランの素案作成に向けた検討業務を実施します。

- まちなかウォークブル推進事業【新規】（まちなか未来創生室） - 千円

「もりおか交通戦略」、「中心市街地活性化つながるまちづくりプラン」等に基づき歩行者中心のまちづくりを進め、地域と連携しながら居心地がよく歩きたくなるまちなか形成を図ります。令和4年度は5年度の本格実施に向けた関係者協議等を行います。

- 商店街等指導事業（商店街等魅力強化支援事業）（経済企画課） 90千円

講師の派遣を希望する商店街等に専門知識を有する講師を派遣し、個店の経営力や魅力の強化を図ります。

- 商店街活性化支援事業（「映画の街盛岡」推進事業）（経済企画課） 1,200千円

映画文化を活用したイベント等により、映画館通りへの愛着の醸成、来街者の拡大等を図ります。

- 商店街活性化支援事業（商店街活性化支援事業）（経済企画課） 650千円

盛岡市商店街連合会が実施する、商店街等のベンチ設置や緑化活動、集客促進の取組を支援し、商店街への誘客を図ります。

- 商店街活性化支援事業（商店街情報発信事業）（経済企画課） 300千円

盛岡市商店街連合会が実施する、各商店街の情報発信に係る取組を支援し、商店街への誘客を図ります。

- 商店街活性化支援事業（商店街イベント事業）（経済企画課） 2,185千円

盛岡市商店街連合会が実施する、商店街のイベント実施の支援を補助し、商店街への誘客を図ります。

- 道の駅設置事業（道の駅整備推進室） 405,460千円

国道4号渋民バイパス沿い（盛岡市渋民）に道の駅を整備することで、道路利用者及び地域住民の交通安全確保や利便性向上と、地域振興や観光振興を図ります。

- お城を中心としたまちづくり事業（盛岡城跡公園芝生広場整備事業）  
（公園みどり課） 906千円

お城を中心としたまちづくりを推進するため、近世城郭としての歴史的価値を高め、近代公園としての文化的景観の維持・向上を図るための整備事業を進めます。

- 盛岡バスセンター整備事業（まちなか未来創生室） 81,043千円

バスターミナル機能とにぎわい機能を持つ安全・安心な施設を整備し、中心市街地活性化及び河南地区のにぎわい創出を図ります。

- 市街地再開発事業（中ノ橋通一丁目地区）（まちなか未来創生室） 1,144,868千円

旧ななっく跡地について、市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図るため、民間の再開発の事業費の一部に対して、補助を行うことで、地区のにぎわい創出や土地の有効活用等を図ります。

- 動物公園整備事業（公園みどり課） 294,086千円

公民連携事業を導入して民間投資を誘導し、リニューアル工事を含めた動物公園の再生を行います。